# 2024年 6月 ふたば幼稚園　園だより

日本では紫陽花が綺麗に色づき始め、梅雨の訪れを感じる季節となりました。子どもたちが日本の季節に興味を持ち、知っていけるような保育や関わりをしていきたいと思います。

今月からサマープログラムが始まります。水遊びや感触遊びなど夏ならではの遊びを通して、五感を使って全身で遊ぶことの楽しさを感じて欲しいと思います。子どもたちのドキドキ、ワクワクがたくさん見られるような活動にしていきたいと思います。体調管理や安全面に気をつけながら、今月も子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思います。

６月１０日は「時の記念日」です。保育室にある時計を見たり、「とけいのうた」などを歌うことで時計や時間に興味・関心が高まれば良いなと考えています。

## お知らせ

〇3 日から、サマープログラムが始まります。以下の持ち物をご準備ください。

・水着　・ウォーターシューズ（つま先が出ないもの）　・バスタオル　・防水帽子
・日焼け止め　・着替え一式　・水着用カバン　・ビニール袋

また水イボ、とびひなどの感染症や体調不良の場合は、水遊びの活動に参加できない為、担任までお知らせください。

〇さくらんぼ組・いちご組・もも組の保護者面談を行います。日程を確認して頂き、サインシートに置いてある面談表にお子様の名前のご記入を、お願い致します。

〇１９日（水）は、Junetheenth の為、休園です。

## 6月カレンダー

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| サマープログラムスタート ← | さくらんぼ組　保護者面談 | | | → | | |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | ← もも組　保護者面談 | | | → | | 父の日 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | 避難訓練（火事） | 休園 Juneteenth | | そうめん流し | | |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| | ← スイカ割り | いちご組　保護者面談 | | → お誕生日会 10：30 場所：ホール | | |

## さくらんぼ組

先月に引き続き、虫や鳥探しが日課となっているさくらんぼ組さん。「虫さんいた！」と誰かが見つけると集まってきてみんなで「これなあに？」と名前を知ろうとしたり、「小さい」「かわいい」と言葉で表現することを楽しんでいます。いろいろなことに興味を持って知ろうとする好奇心や、友だちや保育者に思ったことを伝えようとする気持ちが少しずつ育っている様子を見て、子どもたちの日々の成長に喜びを感じています。

自分で自分の身の回りのことをやってみようとする姿も、たくさん見られるようになってきました。上履きやズボンを保育者に手伝ってもらいながら、自分で履いてみようとしたり、脱いだ服を「パッターン」と言いながら半分に畳んだり、楽しんで取り組んでいます。子どもたちのやりたい気持ちに寄り添いながら、できた喜びや経験を積み重ねていけるように関わっていきたいです。

## いちご組

「〇〇ちゃん、一緒にあそぼう」と特定のお友達を誘って一緒に遊ぶ姿や、数人で集まって、一緒に一つの物を作ろうとする姿がたくさん見られるようになってきました。子ども達の友だち関係が深まり、友達に関心を持って過ごしている様子に成長を感じています。

最近は、ごっこ遊びの中でもお店屋さんごっこが流行っており、「いらっしゃいませ～」「△△屋さんです！」と言いながらお店を開き、お友達とのやりとりを楽しんでいます。毎日、様々な味のケーキやアイスクリームを食べることができ、いろいろなイメージを膨らませながら、なりきって遊ぶ事も楽しんでいます。お友達と一緒に遊ぶ中で時には相手に自分の思いが上手く伝わらず、気持ちがぶつかり合うこともありますが、保育士が間に入りお互いの気持ちを聞いて丁寧に関わっていく事で、相手の気持ちに気付き、理解しようとする姿も少しずつ見られるようになってきました。自分の思いを伝える事と相手の思いに気づこうとする気持ちが育っていくように、今後も関わっていきたいと思います。

## もも組

ひらがなのお勉強でワークを取り組んだ後に、最後に保育士から“はなまる”をもらえる事をとても楽しみにしているもも組の子どもたち。“はなまる”をもらうと、「あっ！ハートの目のはなまる」「僕のはこんな、はなまる」と子どもたち同士で見せ合って、とても嬉しそうです。最近はお勉強の時間だけでなく、いろいろな場面で「〇〇ちゃん、はなまる？」「〇〇くんは？」と聞いてかっこ良く取り組んだり、一生懸命に頑張る姿を見せて“はなまる”をもらえる事を楽しんでいます。朝の歌を元気いっぱい歌ったり、お弁当を持って食べるなど“はなまる”パワーで素敵な姿をたくさん見せてくれます。身の回りの事も自分たちで率先して取り組み、見通しを持って活動する姿が増えてきて、もも組の子どもたちは、はなまるがたくさんです。これからも子どもたちの「はなまるパワー」が、たくさん見れるような関わり方や楽しい活動を増やしていきたいと思います。

## りんご組

毎朝「卒園式まであと〇日」とカウントダウンをして、歌や思い出の言葉を披露することへの期待と友達や先生、幼稚園とお別れすることへの寂しさを感じながら過ごした５月。卒園式の練習後に子ども達のかっこよかった姿を伝えたり、どんな所を頑張ったのかを一緒に考えて、振り返りをしてきました。その中で、「宇宙くらいの大きな、はなまるにしたいね！」と言う声が出てきました。そのためには、どうしたら良いんだろうと子どもたち同士で考え、「もっともっと大きな声で歌ったり、思い出の言葉を言ったりする」「座っているとき、立っている時、友達や先生が話している時も前を見て気をつけをする」「次は〇〇を頑張りたい」と、友達の前で自分の思いや考えを伝える姿にたくましさを感じました。１年間で大きく成長したりんご組さん。卒園式で歌う「こころのねっこ」のように、ふたば幼稚園での出会いや経験、思い出がこれからの成長や経験への支えになったら嬉しいです。